

取扱説明書

壁掛け用本体ブラケット

形名
エー ティー ビーエックス ダブル エー
AD-PX10WA

〈適応機種〉
SD-PX1
SD-PX3

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見るができる場所に必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
	注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

 記号は、**気をつける必要がある**ことを表しています。

 記号は、**してはいけない**ことを表しています。

安全のため特に注意してください

 警告	
	● 取扱説明書に従い、正しく組み立ててください。 組み立てが不完全な場合、落下して、ケガや破損の原因となります。 ● 取り付け工事は、確実な作業が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。 ● 取り付けの際には、金具等に指などをはさまないようにご注意ください。 ● 取り付ける壁面は十分な強度があることを確認してください。 (壁に補強材の入っている部分に取り付けてください。)
	● 取付金具には他の荷重をかけないでください。 落下によるケガや破損の原因となります。 ● 取付部品の改造・変更は行わないでください。 落下によるケガや破損の原因となります。

 注意	
	● 本体の通風孔をふさいだり、テーブルクロスなどを掛けないでください。 内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。 ● 取り付け位置には十分ご注意ください。頭を打ったりしてケガの原因となることがあります。 ● 本体の上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。 落下によるケガや破損の原因となることがあります。

- 壁面の強度をよく確認してください。強度不足や、取り付けの不備による落下などの事故につきましては、当社は一切責任を負いません。
- 不安定な取り付けは、落下の危険性があります。
ご自分で取り付けが不安な方は、お買いあげの販売店や工事店にご相談ください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問は、お客様相談センターへお申しつけください。
DVD1 ビットデジタルシアターシステム (SD-PX1 / SD-PX3) の取扱説明書に記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をごらんください。

シャープ株式会社

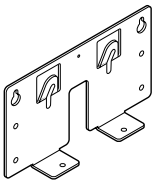
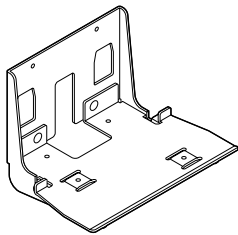
本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話 (06) 6621-1221 (大代表)

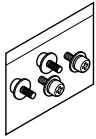
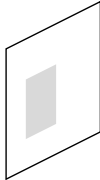
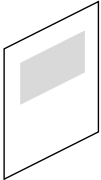
AVシステム事業本部 〒739-0192 東広島市八本松飯田2丁目13番1号
電話 (0824) 28-2401 (大代表)

TINSZA013AWZZ
03K R AO ①

Printed in Malaysia
Geduckt in Malaysia
Imprimé au Malaisia
Impreso en Malaysia

同梱品について

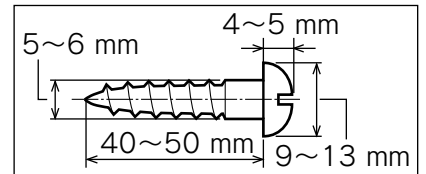
	
壁用金具 × 1	本体用金具 × 1

		
付属ネジ (φ 4 mm × 8 mm) × 4 流通コード: 110 970 1172	型紙 × 1	取扱説明書 × 1

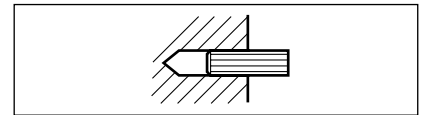
用意するもの

壁面に取り付けるネジ類は、材質によって仕様が異なるため、付属していません。
取り付ける場合は、適切なものを選んでください。

- **ネジ(市販品)6本**
ご用意いただく際は、販売店や工事店にご相談ください。

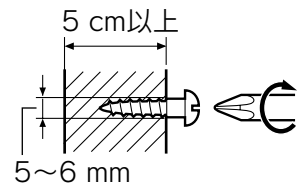


- **アンカー(市販品)6本**
(コンクリート壁に取り付けるとき)
ご用意いただく際は、販売店や工事店にご相談ください。

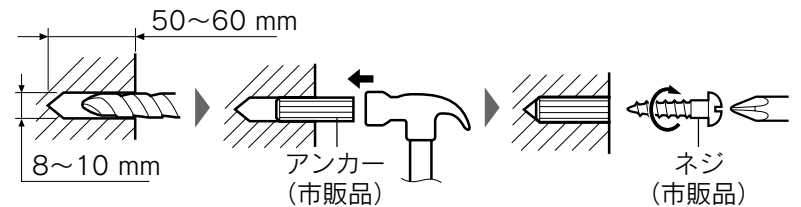


- ・ テープなど
- ・ クッション、やわらかい布など
- ・ 工具(プラスドライバー)

- **木壁に取り付けるとき**
じょうぶな壁を選び、一定の厚み (5 cm 以上) のある所へ取り付けてください。
ベニヤ板など薄い板壁やボード板 (石こう板) には、取り付けしないでください。



- **コンクリート壁に取り付けるとき**
ドリルを使い壁に穴をあけ、市販のアンカーを打ち込んだあと、市販のネジを止めます。
市販のアンカーは、壁の表面と同じ高さまで打ち込んでください。



■お手入れ

- やわらかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- ペンジン、シンナーなどは使わないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。

■仕 様

耐荷重: 5 kg 以下

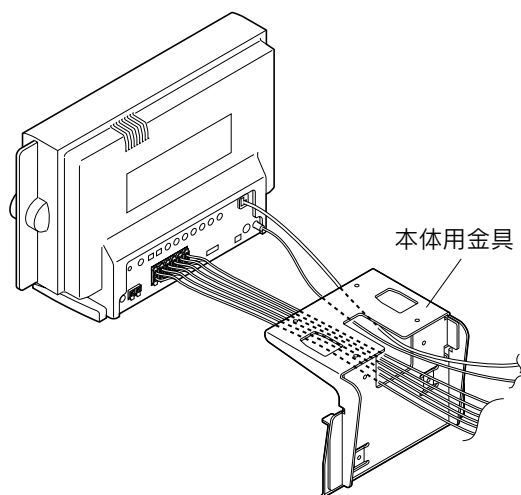
最大外形寸法: 228 mm (幅) × 155 mm (高さ) × 164 mm (奥行)

質量: 約 1.5 kg

カタログなどに掲載されている推奨機種以外には使用しないでください。

本体用金具を本体に取り付ける

必要なコードを接続する

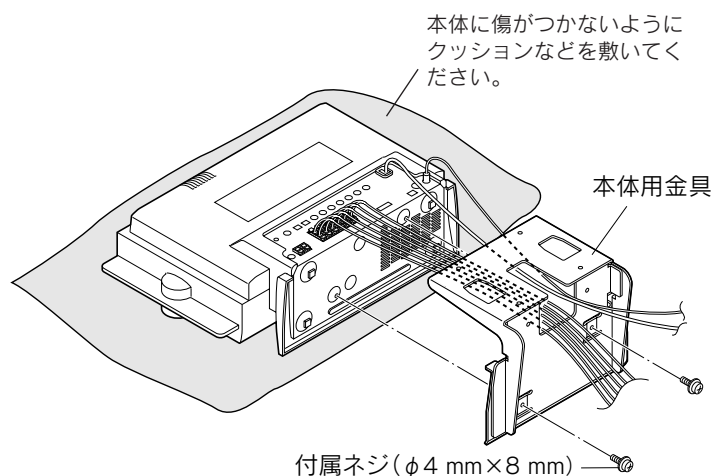


1

本体用金具を本体に取り付ける

付属のネジ（2本）を使って、しっかりと固定します。

- ・付属のネジ以外は使用しないでください。
本体の落下や破損の原因となります。



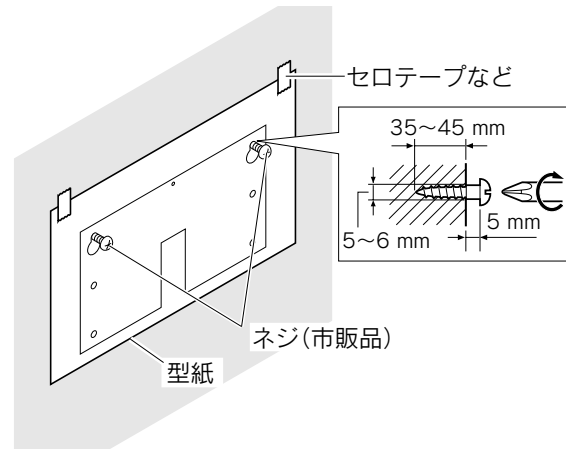
2

本体を壁に掛ける

ネジを仮止めする

取り付けたい位置に付属の型紙を貼り、市販のネジ(2本)を仮止めする。

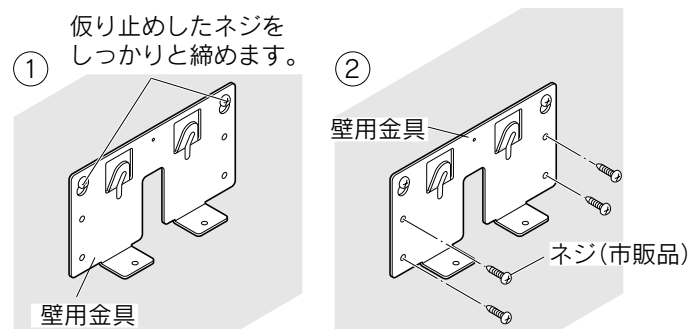
- ・ネジ頭は壁用金具が掛けられるよう、壁から5 mm浮いた状態にします。
- ・ネジを仮止めしたら、型紙をはずします。



1

壁用金具を取り付ける

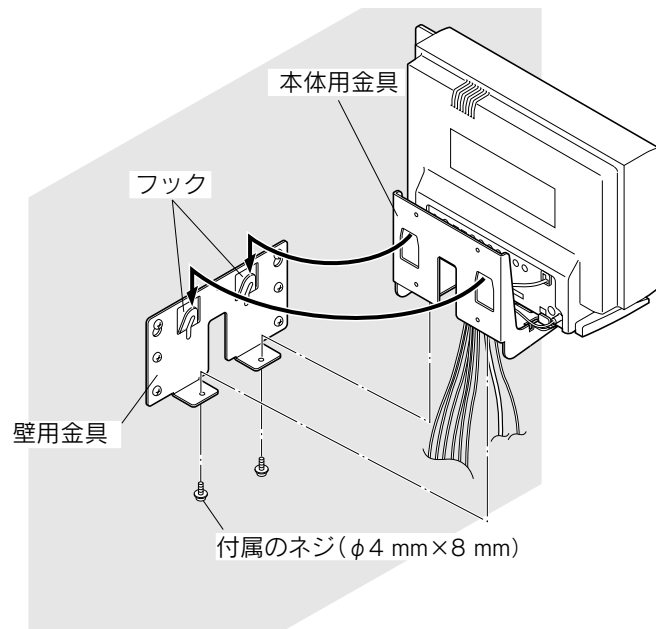
- ① 壁用金具を仮止めしたネジに掛けて、ネジをしっかりと締めます。
- ② 残りのネジ穴(4ヵ所)にも市販のネジを使って止めます。



2

本体用金具を取り付ける

- ① 本体用金具を壁用金具のフック部分に差し込みます。
 - ② 付属のネジ(2本)で、壁用金具と本体用金具をしっかりと固定します。
- ・ネジでの固定は必ず行ってください。
フックに引っ掛けただけでは、落下の可能性があります。たいへん危険です。
 - ・スピーカーコードなどの接続を確認してください。



3